

☆：最近スマホ全盛期。ところが災害などで停電があると充電できないため、折角の最新鋭武器が使えない事が有る。既に活用されている方もあるかと思いますが、単3電池4本型の充電器でスマホの充電をする装置が販売されていた。ただ、充電容量が新品電池で60%程度しか充電できないため（概要：連続通話時間300分程度、電池装着時128g）コストメリットは少ないが、長期停電時とか山小屋泊の山行時に十分活用できると思い早速購入した。

なべ

☆：AI（人工知能）がプロの棋士に勝っただの、AIによる自動運転車だのという言う言葉をよく見聞きしました。先日TV番組で米国のAIにおいて、臓器移植の順番待ちの人に貴方の判定は移植しても延命率が高くないから移植できなかったとか、地域の犯罪者予測でAIが名前を挙げた為に真面目な人が転居した例も報じていた。殆どはプラスになるAIだが前述の様な事もあるのだと。

Wada

☆：先日図書館で読みたい本を探したが見つからなかったので、係の方に聞くと倉庫から単行本と大字本を持ってこられてどちらにされますかと尋ねられた。大字本は、大きい字で4冊になっていた。すごく読みやすく気に入ってしまった。ちょっと寂しいがいよいよ大字本にお世話になることになったようである。

Ouchi

☆：今年は、地震・大雨・台風と自然災害多発の年でした。しかし、この300年間富士山が噴火しないのは異例、地震や噴火に対してもこの100年間は静か過ぎただけで普通に帰りつつあるだけとのこと。危機管理が必要だ。Amazonランキング書籍総合1位の危機管理プロ直伝の「自衛隊員防災BOOK」から山行に立つ雑学紹介です。地形図を見て距離を測りたい時に物差しがない場合、「1000円札の長さが15センチ」で「1円硬貨の直径が2センチ」を活用しましょう。

もり

☆：トマトの脇芽を挿し木にした。実がなるのは無理かもしれないと半ば放ったらかしにしていたのに、元気に育った枝にはプルルンとした実が30個はありそうだ。気温が下がった為なのだろうなかなか赤くはならない。もしかして青くても甘いかも？とかじってみたが苦くて食べられない。霜が降りるまでに真っ赤にならないかなと毎日眺めている。

K. yamamoto

☆：市の老人クラブ連合会の講座に参加された方の話、音楽療法士である梅谷浩子さんが講師として招かれた。テーマは「笑いヨガ」、世界で言語はそれぞれ違うが“笑い”は世界共通語。小さな子供は一日に300回笑うが大人は15回程度だそうだ、人によっては一日まったく笑わない人もいるだろう。色々原因はあろうが、年と共に感情を抑える機能が強くなって、この笑いを押し込んでしまうのも一因かと思う。「笑いは百薬の長」「一笑一若」等、笑う事での悪い副作用はありません。「最も無駄な日は、一度も笑わなかった日の事である」と、フランスの文学者の弁。

ヤマ

☆：異常気象。始まりは春の花の時期、例年より2週間ほど開花が早かった。梅雨明けが平年より12日早かった。夏は猛暑で命の危険にさらされたおかげでトレーニングも山歩きもほとんどできなかった。とどめは立て続けの台風の来襲。山行の中止が相次ぎ、台風の合間に運よく行けた山行も計画運休等により急きょ予定変更を余儀なくされた。秋になって、ようやく山歩きが楽になった。異常はもうええから、あっちへ行け。

fujimoto

会員だより 1812

☆：今年は3月にマンションで水漏れがあり、9月に加古川へ引っ越してきました。加古川の皆様、よろしくお願いします。11月に社内旅行で黒部ダムへ行ってきました。白馬や立山連峰は、すっかり雪景色でした。今年は、ほとんど山行に行くことができなく反省しています。

山本(正樹)

☆：当方、山遊会に入会して9月で3年経過し、夏山集中登山も毎年参加出来た喜びと、未だ登っていない荒川三山をめざして、日々の体力作りと、健康に留意しながら仕事、登山、ウォーキング、家庭菜園等に精出ししよう。・・・頑張れ！

Y・Y

☆：話をするのが大好きです、山で知らない人と話をするのはなかなか面白いし、いろんな情報が入ってきます。大パーティでなく少人数（一人が特にいい）で接すればなぜか相手も心を開くように思える、もちろん笑顔も必要です。この前、高御位山で得た情報を披露します、淡路の伊弉諾神社と高御位山と出雲大社が一直線上にあるとのこと。まだ真意のほどは調べていません。

赤木

☆：最近、コキア（ほうき草）についての記事を見る機会が増えた。ネットで調べてみると、夏には鮮やかな緑色の葉を茂らせた後、秋には紅葉するそう。形も面白いし箸も作れるようだ。ある地域でこの植物を遊休農地に植えた所、今はやりのインスタ映えする場所として多くの人が見に来ているとか。コキアなら遊休農地活用で一石二鳥となるのではと思った。

I -sawa

☆：ちょっと気になる言葉が有った時、後でネットで調べてみようと思う。パソコンを前にするのは少し時間が経ってからのことが多い。するとあの時何を調べてみようとしたのか思い出せない。カミさんには昨夜何を食べたか言ってみろと訊かれる。思い出せない。認知症が近づいているなどヒヤッとする時である。

W a d a

☆：この間「この本が面白いよ」と山友から教えて貰った「黒部の山賊」著者 伊藤正一である。早速、図書館に予約を入れると順番待ち。やっと届いて読んでみた。読んでいくうちに、この人は日本勤労者山岳連盟の創始者だと知った。嘘のような本当の話が沢山出てくる。中でも印象に残ったのは、小屋の仲間が岩魚を釣りに出かけた後、台風で1週間豪雨が続き、もう、あの人はダメだろうと暗い気持ちでいたら帰ってきた。小屋の前で両手を付き、本人が挨拶する様子は何とも印象的だった…

T. anden

☆：友達と久しぶりに焼き肉屋へ行った。初めての焼き肉の食べ放題の店。老人価格の設定があり、中学生より安い。飲み放題付きでも安い。意外と柔らかくておいしいやん！普段は植物性たんぱく質が主で肉はあまり食べないのに、苦しいほど食べた。今年の夏は暑くてバテ気味だったが、肉を思いっきり食べて少し元気をもらった気がする。

fujimoto

☆：台風24号は猛烈な台風で、進路は近畿地区を通過するとの予報が出て以降、直前まで予想進路は変わらなかった。台風の強さから考えると今回は屋根瓦が飛ばされるのを覚悟して、急遽シートやロープを購入し、被害対策に備えていた。少し南に逸れたことで被害は無く助かったが、進路が逸れたことで、被害を受けた方々の事を思うと素直には喜ばなかった。

なべ

☆：最近、安全安心ネットから「サルを目撃情報」が頻繁に送られてくる。餌となるものを戸外に置かない、見かけても近づかない、室内に侵入しないよう戸締まりはしっかりと、など注意を呼びかけられる。人間もサルも傷つくことのないよう速やかにふるさとの山へ帰って欲しいものだ。

K. yamamoto

☆：今年は、道端でピンクの可愛いゲンノショウコの花をよく見かけた。それで、調べてみて驚いた。フウロソウ科である。そういえばハクサンフウロに似ている。関東では白色が多いそう。名前の由来は、「現によく効く証拠」から来っていて、飲みすぎても副作用のない優れた健胃整腸剤である。子供の頃、腹が痛いと言ってゲンノショウコを摘んでいた近所のおばあさんのことを思い出す。路傍の花にも知らないこと驚くことがなんと多いことか。

Ouchi

会員だより 1811

☆：先日わたしの好きな女優、樹木希林さんが亡くなりました。わたしも希林さんのように「今日までの人生、上出来でございました。これにて、おいとまいたします」といって旅立ちたいものです。今年見た希林さんの出演作、「モリのいる場所」「万引き家族」はどちらもすばらしかったです。10月公開の「日日是好日」もたのしみです。

矢根かほる

☆：肩が、痛くなってから1年以上たったが、依然として良くならない。何軒かの病院でも見てもらいリハビリにも通ったが一向に良くならない。考えてみると原因は、夏の暑い日にエアコンを使わずに、アイスノンを枕に寝ていてどうも肩の方にずれたみたいだ。それで、今年はアイスノンを使わずに、寝ていたら、今度は熱中症になってしまった。やはりエアコンを使って寝る方が一番よいみたいだ。

M・Y

編集委員だより 1810

☆：夏山山行で、南アルプスへ行き2日目の宿泊先は鹿塩温泉「山塩館」であった。秘湯を守る会の会員でもある。夕食や朝食は地場産の野菜をふんだんに使用した料理であった。何とも胃にやさしい心地がした。その中で大豆本来の甘み、風味を生かした豆腐を美味しく食べることができた。帰途、製造元で豆腐を買い求め夕食でも楽しむことができた。

r-sawa

☆：知らぬ間に日が短くなってきましたね。夕方散歩をしているとちょうど高御位山の向こうに日が沈む。太陽が見えなくなってから1時間くらい、西の空を赤く染め、雲を照らして光の芸術とでもいべきすばらしい景色が展開される。思わず立ち止まってその美しさに見とれてしまう。同じ景色は二度と見えない。贅沢な一度きりの自然の造形美を楽しんでいる。

fujimoto

☆：空からの関空写真を見ると関空が海と同じ面に見える。実際には関空が少し高いはずであるが、ちょっと見には波が少し立てば海水を被るだろうと思える。常識的にはそんなことにはならないだろうと考えられる高低差にしてあるはずである。それにしても地球温暖化は怖いなあ！

W a d a

☆：加西市のフラワーセンター内にある中国古代鏡展示館に行ってきた。地元蒐集家が30年がかりで集めた300点余りの古代鏡コレクションの一部が展示されている。今、鏡は顔を映す道具であるが、古代の青銅鏡は、その時代を反映した工芸品でもあった。展示品は歴史的・美術的に価値があり、世界的にも大変貴重なものであるようだ。是非、一度訪れて鏡の文化に触れてみませんか。10月20日(土)は、フラワーセンターでは、じば産物産展が開催され入園無料です。

Ouchi

☆：今年も記録的な集中豪雨や大型台風で各地に大きな被害が出ている。これは異常気象の影響と言われている。また、温暖化による海水の表面温度上昇は台風発生の要因で、発生件数も増えている。加えて大型地震による被害もあり、日本列島は災害列島です。異常気象による天候異変は今年に限らず、今後は毎年発生する可能性がある。我々の山行も中止になった件数も今年は多かったが、今後も天候に左右される山行が増え、リーダーを悩ますことになると思う。

なべ

☆：先日の朝日新聞の折々のことば欄に次の記載があった。「足並みそろろうと全滅しちゃうので」：植物は環境のどんな異変にも対応できるように、開花の時期をずらしたり背丈を違えたり、常に多様性を高めようとしていると雑草学者稲垣栄洋は説く。人はついバラつきを嫌い、標準化を図るが、生き延びる工夫はどうも植物のほうが上らしい。＜弱い雑草の「戦わない強さ」コトノネ第27号＞から。成程、いろんな見方があるものだ。

もり

☆：我が国で65歳以上高齢者の歩行中事故死者が70%を超える(2015年統計)という。高齢社会の現実かもしれないが、欧米諸国と比較して、最大の違いは高速道路を作っても一般道路で歩道が未整備であることである。道路行政で車優先の政策が進められ、歩行者、自転車などが片隅に追いやられている現状がある。最近横断歩道では通行人優先になってきているが、歩道のない道路での危険は今も顧みられないのが現実だ。自動車は歩行者優先で！！

E n y a

☆：過日NHKのプロフェッショナルの番組で、三俣山荘の主人が語っていた事が印象に残った。「山小屋に贅沢等は無い。山小屋に泊まる事が贅沢。」本当にそうだった。今年は夏山集中山行に参加出来なかったし、今山歩きは我慢の生活が続いているが、来年はきっと！！

n i s h i g u c h i

☆：長い間放置していたガチャポンプ。部品(ピストン)を取り替えた。ガチャガチャ音といっしょに冷たい井戸水が上がってくる。水やりが楽しい。溢れた水の周りにトノサマガエルのこどもが集まってくる。彼らも水が欲しいんだな。トレーの周りに小石を並べてプールを作った。ところがプールで寛ぐカエルを見つめる野良ネコが2匹。ここにも野の世界が。。カエルさんどこかに隠れていてねと、プールを閉じた。今年の夏の1日でした。

k.yamamoto

会員だより 1810

☆：久しぶりに三ノ宮迄、西洋古典弦楽演奏会に行ってきました。西洋の古楽器で、ピアノの前身となる「チェンバロ」本当にやさしい音色に癒されました。奏者の方の心穏やかな性格が表れていた様で、うっとり酔いしました。

MORI TOMO

☆：8年ぶりに3000円の参加費を払い、明石海峡大橋ウォーク2018に参加した。車道の下にある管理路を神戸側から淡路島に向け4キロをウォーキングする。まず7階の高さまで徒歩で上がる。橋の上ではグレーチングの足元を見れば水面が見え目も回りそうです。高所は山で慣れたつもりだがまだまだの様です。

k e i k o

☆：今夏の命の危険がある暑さは身にこたえる。そんなときに職場の軒でツバメのヒナが3羽生まれた。黄色いくちばしが3つ巣から覗く。大きくなるのを楽しみにしていたのに休み明けに巣を見たら生き物の気配がない。暑さに負けて短い命を終えたのだ。厳しい自然の中で生きる野生の宿命。不憫でならないが、自然は容赦ない。山登りも自然が相手。美しい景色を見せてくれるが、いったん牙をむくと容赦のない世界。

fujimoto

☆：脚トレのため暑いなか奮起して桶居山へ向かった。私の前を小さいリュックを背負った人が同じ方向へ歩いている。その後その人を見失ったが、山に登る途中でまた見かけた。話していると、どうやら以前この山で会って話した人だった。播磨町の人だがこの山が気に入ってしょっちゅう来ているそうである。

W a d a

☆：日本の道路には信号が多すぎませんか？道路によっては信号待ち時間が異常に長い。又、主要道路（明姫幹線など）を走っていると、場合によって次々信号に引っ掛かる時があります。今の時代、法定速度で走っていれば、次の信号が通過できる設定に出来ないのだろうか。他方、主要道路に交差点が多いこと、一般市街の道路から主要道への入り口はインターチェンジを設けて集約すると信号を減らせるし、もっとスムーズな流れになると思うんですけどね。

Enya

☆：今夏の異常な暑さで、毎年、小学生が夏休みに行っている水泳が中止になった。プールの上昇、行き帰りの安全を考えれば当然かもしれない。また、近所の小学校では、また、熊が出たということで、ラジオ体操もなくなったそうである。夏休みといえばプールとラジオ体操が定番であったが、なくなってしまうと友達と会う機会も減りちょっと寂しい。2学期が待ち遠しそうである。

Ouchi

☆：私が小学生の頃の大相撲は、栃錦・若乃花の全盛時代だった。当時真空管式のラジオに耳を傾け熱中していた。雑音が入り解説が聞こえない時は、ラジオセットを叩いたり、段ボール箱に保管している予備の真空管に差し替えたりして楽しんでいた。先日、幼稚園からの竹馬の友と飲んでいた時に当時の話をすると「流石理科系」と言われたが、普通のことと思っていた。皆さんは真空管式のラジオをご存知でしょうか？

もり

☆：先日、出産を控えている娘を両親学級受講の為、病院まで送迎した時に私も飛び入りで受講させて貰った。衣服の着脱の仕方・おむつ替え・沐浴等を学んだ。すっかり忘れていた遠い昔の事が甦って来た。元気に産まれておいで、待っているよ!!

nishiguchi

☆：書写山圓教寺に参るため東坂参道を歩いていると、赤松の木のそばに「アカマツ林は自然破壊のバロメーター」と書かれた看板があった。以下抜粋文・・・「アカマツは日当たりのよい所を好み南の斜面や尾根筋に見られる。土が深く適当な水分のある場所ではシイ、タブ、カシなどが良く育ち林や森を作るが、そのような森林を人間が切り倒したり焼きはらったりすると、その場所には直射日光のもとで発芽し、乾燥に強く肥料分の少ない痩せ地でも生育できるススキやアカマツが多くなる。アカマツ林は自然破壊があったことを証明しているのです。」

miki*e

会員だより 1809

☆：ある大型商業施設のお手洗いで、警備員の方が、「呼び出しボタンが押されたので入ります」と言われ、一歩入っただけで全く確認もせず、「大丈夫ですね」と姿を消す無責任な仕事ぶりに驚き、私が周りを確認してみると、入口からは死角に、車椅子の方がいらっしゃり、「呼び出しボタン押しましたか？」とお聞きしたところ、「押してません」と返答され一安心。困ってる人がいるかも知れないので、隅々まで確実に確認していただきたい！

Teruteru

☆：何十年か前、初めて行った登山で、登山道をすれ違う多くの登山者から挨拶をされて驚いた事があった。これは礼儀、万が一の時の目撃情報、情報交換等に繋がるマナーだと後々に聞いた。なかなか下界では見知らぬ人と違和感無く挨拶は出来ないが、登山では自然と「こんにちは」が声に出る。登りでの苦しい時に声を掛けられると元気が貰え、清々しい気分になったりする。大切なマナーだと思う。

K.M

☆：フォルクローレって御存知ですか。大半の方は「さあー、何それ」だと思います。南米（ペルー、ボリビア、アルゼンチン etc）の民族音楽です。ユーチューブでマチュピチュなどの古代遺跡を見るとBGMでながれている「コンドルは飛んでいく」がフォルクローレの代表曲です。楽器はケーナ（笛）、ボンボ（太鼓）、チャランゴ、ギター他で演奏します。もう10年位前から氷丘の公民館で毎週1回練習しています。各施設への慰問や演奏会に行っています。毎年5月に三木市の三木山森林公園でフォルクローレの全国大会が盛大に開催されます。是非皆さんもお越し下さい。又山の頂上で「コンドルは飛んでいく」ふいてみたいです。

三木 勉

☆：我が家の庭に、植えて4年になる温州ミカンの木がある。小さな実をつけているのを見つけた。何個なっているか数えてみると11個だった。去年は7個だった。皮が薄くて甘みも十分だったので今年も期待している。また、今から秋の収穫時期が待ちどおしい。思えば5月には「さくらんぼ」を収穫しジャムを作った。小さな庭でも収穫し食べられるのは楽しい。

r-sawa

☆：6月3日から高砂町にある工楽松右衛門旧宅が公開されている。北前船の船長だった松右衛門はご存じの通り「松右衛門帆」を開発し、航海速度を速め、長距離航海を可能にした。高砂市は、日本遺産の「北前船寄港地・船主集落」にも認定されている。旧宅前には北前船の積み荷を運んだ運河があり、私も発掘に加わった護岸や石段・スロープなどの船着き場の遺構が残されている。是非ご覧ください。

もり

☆：エクセルで2時間ほどかけて新規に計画書の地形図を作成し[X]を押して終了した。そのとき何を狂ったのか「保存しない」ボタンを押してしまったみたい。あれ？ファイルがない。お疲れか。もうしばらく何もヤル気が起きないほどの自己嫌悪。あきらめきれず、ワラにもすがる思いで調べてみたら、ありました！解決方法が、「バージョンの管理－保存されていないブックの回復」というのが用意されているのだ。マイクロソフトはえらい！

fujimoto

☆：近所でクマの仕業ではないかと思われる被害が相次いでいる。神社の祠の屋根がはがされミツバチの巣が食べられたり、養蜂の巣箱が壊されたりしている。実際にクマのようなものが山の中に逃げのを見かけたという人もいる。6～7月は繁殖期で雄が雌を求めて歩き回り、秋にかけては冬眠に向けて餌を蓄えるために人里に現れやすいと県森林動物研究センターが注意を呼びかけている。これでは、怖くてうかうか里山には入れない。

Ouchi

☆：〇〇保育園の建替えに伴い、我が家の前に仮園舎が建っている。終日園児たちのにぎやかな声が聴こえて来る。先日、七夕飾りをした笹竹がずらりと並んでいた。子供達も大きくなりこのような行事をしなくなったので懐かしく思った。

nishiguchi

☆：先日、3日目の平和行進に参加した。何とも暑い日でした（34度！）。予定コースは飾磨駅北公園から竜野市役所までである。予定の半分を歩くずっと前からもうダウンし、リタイアしようかどうかと思案しながらの歩きだった。昼にやっと網干市民センターに着いた。昼食を食堂で食った。疲れが取れたと思ったが、ちょっと体を動かしたら、しんどさをまた自覚した。結局リタイアした。会長と須増さんは予定コースを歩いたと後で聞いた。

W a d a

☆：20年余り以前、家を手に入れた私は嬉しくてそこら中に花や木を植えた。園芸好きの父に似たと自慢げに見せた。「いっぱい植えたら先々どーにもならんようになるで～」と忠告してくれた。それにも関わらず更に増やしていった。今では大木になりまるでジャングルのような。逞しい木々は次の世代を築く準備をしている。“親の意見と茄子の花は千に一つも仇はない”を実感しながら片付けに汗を流している。

k.yamamoto

会員だより 1808

☆：人間って足腰から老化する様です。その老化に負けない様に私は山登り、①志方平野の三峰、飯盛山、城山、高御位山の山行、②自転車にて三木、小野方面を50㎞～80㎞ロードサイクリング、③平荘湖ランニング周回(10㎞)④走法約2時間、自分の体調に合せ月間トレーニングしています。日々の食事、お酒も美味しく、マスガ82歳マダマダ。“(- “” -)” (^.^)/^^

マスガ

☆：毎日15,000歩のウォーキングを日課にしているが、段々と歩く速度が遅くなってきている。7～8年前100㎞ウォークを3年連続で完歩した当時は追い抜く一方だったが、今や長距離が行けなくなるばかりか短距離でも抜かれっぱなし。人生第4コーナーをまわって、ゴールを気にせず道草しながらゆっくりと下り坂最高ならずともせめて良好ならんと――。

増田善映

☆：田植えをしてから、ほぼ1か月。田の色もいい色になってきた。先日、畦道でネジバナを5本もみつけた。わたしの好きなピンクの花だ。思えば昨年この辺りで見かけたかな。田の水の中に今年も豊年えびが湧いた。わちゃわちゃいる1cmぐらいの鼠色のオタマと一緒に動き回っている。豊作だといいなあ。

農家のおばちゃん

☆：軒下のツバメの巣をスズメが狙っている。3羽ほど下に集まって、すきを見て巣の方へ飛びかかる。子育て中のツバメは体当たりでこれを追い払う。子育てどころではない。厄介な敵だ。でもよく見るとスズメは常に羽ばたいて巣に近づいている。ツバメのように滑空できないのだ。そこでテグスを3本スズメが羽ばたくあたりの巣の下に張ってみたら静かになった。人間様の知恵をなめんなよスズメ！

fujimoto

☆：6月2日に講演会：「登ろう・楽しもう“山城歩き”」を聞きに行った。講師は、大河ドラマ「真田丸」で戦国軍事考証をした西股総生(にしまたふさお)という中世城郭研究家だった。中世の山城探索の面白さは理解できたが、生まれが北海道で川崎在住の為、説明は関東地方が主体で兵庫県の城郭の紹介はほぼ皆無。期待した山行計画の参考にはならなかったが、詳細な山城地図には感動した。

もり

☆：家のほみちゃん、猫可愛がりをされるのが苦手な猫で、たまにはと膝に乗せてみるが、たちまち飛び降りてしまう。猫らしくないな～。少しは甘えてもいいんじゃない？こんな風で癒やし系ではないけれど、大切な家族である。彼女にとって我が家はどう映っているのだろう。お腹が空いたとき、裏庭の野草を食べたいとき、ニャーンとやってくるがときどきオ～イ(早くしてよ～)と鳴いているようだ。

k. yamamoto

☆：6月3日、「高御位山を歩こう教室」にサポートとして参加した。元気に歩く方、疲労困憊の方それぞれだった。歩くペースがかなりゆっくりだったので、参加された方全員完歩出来て拍手!!「高御位山遊会では、パーティで歩きます」と、良く言われる。そう言う歩き方に慣れていない参加者もおられて、ところ構わず笹ゆりにカメラを向ける方、景色に見とれ歩みを止める方、それぞれだった。

nisiguchi

☆：NHKで隕石のことを放映していた。畑の石ころが隕石だったと。専門家の鑑定で隕石に間違いないとのこと。終戦前(昭和19年)に火球が空を飛んで行ったのを見たと言ったと90歳のおばあさんが言っていて、その人のいう飛行方向と隕石のあった方向が合致するとのこと。火球が飛んだ時は戦時中で当時の新聞には記事が見当たらなかったそうである。

W a d a

☆：「我が家にA I (スマートスピーカー)なるものが無い込んだ、娘が父の日のプレゼントで送ってくれたもので、送付元はシンガポール、こんなインターナショナルな代物で日本語を理解してくれるものだろうか」と半信半疑の中で設定をしたら、ちゃんと日本語で応対してくれる、洒落もクイズもしゃべって凄い!。まだまだ使いきれないが、日常会話の少ない夫婦にとって少しはカンフル剤の効果をもたらしてくれるかと期待している。娘もそれを察知して送ってきたかな。」

ヤマ

☆：高御位山を歩いているとすれ違った方が、「今、カキランが咲いていると聞いて見に行ってきた」と言われたのでそれは私も見たいと思ってその場所へ行って見た。しかし、残念なことにつけることができなかった。web上では3月に春蘭が咲いていたと書いてあった。また、ゆっくりと花探しに高御位山を歩いてみたいと思った。

Ouchi

会員だより 1807

☆：先日、1万人の第九特別編なる番組があった。毎年年末、佐渡裕指揮のもと、1万人の合唱団が第九を歌うイベントがあるのだが、それを本場ウィーンへ逆輸入。日本からも数名が参加し、その模様を収録した番組。何を隠そう、私も毎年大阪城ホールで1万人の合唱団と共に歌っている一人であり、その光景は羨ましかった。いつか私も本場ウィーンで第九を歌ってやる…。

ひろ

☆：年末から体調不良で検査が続き、やっと元の状態に戻ってきた。ところが時期を合わせるように自宅の修繕が続いている。汚水桝取り換え、屋根塗装工事、家周りのパネル張替など。もう無いと思うが家内の愚痴は続いている。

k. fujita

☆：おどろきです！（入会して1年になって）高御位山に1度登ってみたいという願いが叶い数回歩きました。その度ごとに新鮮な姿（景観）を見せてくれます・・・山行をすると心が晴れやかになり胸がわくわくします・・・私の親しくしている知人が10人います。その内の6人が山行経験者であることが最近わかりました。

H・F

☆：私は5～6年前から学童の見守りボランティアをしている。元気な子供達の姿を見るのは嬉しい。しかし、私が担当する場所は住宅内にある道路なので人や車の通行量は少ない。従って、こんな場所で見守りボランティアが必要だろうかと思いながら行っていた。ところが今回、新潟県で痛ましい小2殺害事件が起こった。友達と別れてから自宅まで僅かの距離なのに事件は起こっている。付近に人がいたら犯人も手を出せなかったのではないだろうか。この事件から、見守りボランティアも意味あることだと学ぶことができた。

r-sawa

☆：5月2日に絵本作家加古里子(かこさとし)さんが92歳でこの世を去った。我が家には「からすのパンやさん」「だるまちゃん」とてんぐちゃん」の本がある。子供達が大好きな本で良く読み聞かせをしたものだ。孫達も大好きで今は2歳の孫が、「これ読んで」と持って来る。2018年1月15日にだるまちゃんシリーズの新作3作品が同時出版されているので、買ってみようと思う。

nishiguchi

☆：新燃岳の火山活動は今も続いている。丁度10年前、ミヤマキリシマを楽しもうと韓国岳から新燃岳経由で高千穂河原まで、霧島連山を縦走した。その時、新燃岳の素敵なエメラルドグリーンの火口湖を見ることが出来た。今回の噴火でどのような風景に変わるのか分からないが、元の状態は無理かも知れません。資料に寄れば我々の山行の70日後に小規模の水蒸気爆発があり、3年後には噴火もしている。早めに霧島連山の縦走をしておいて良かったと思う。

なべ

☆：去年と同じ時期に高御位山で花を探した。ところが暦の上では1日違うだけなのに去年の花の時期は2週間程早く終わっていた。暦は人間が勝手に決めているだけで、植物など自然界の季節とは違うということがよくわかった。この調子で行くと今年の梅雨明けは10日以上早くなるのかな？と都合のいいことを考えてしまう。

fujimoto

☆：ラジオで「山で歌いたい曲」の特集をやっていた。「山男のうた」がリクエストされてパーソナリティーがロズさんだがアシスタントの女性「聴いたことがないですねー」という。こんなポピュラーな歌を？と思ったが、そういえば若い人には聴く機会がないのかも。古き良き時代の雰囲気はほんわかとしていい感じ。現代にマッチしない歌詞があるかもしれないが、「山の日」にはあちこちの番組で流してほしいものだ。

k.yamamoto

☆：現在、大中遺跡にある県立考古博物館で「特別展兵庫山城探訪」が開催されている。県内には山城跡が数百カ所あり、国史跡も11カ所にのぼり全国一とか。6月2日(土)には「登ろう・楽しもう“山城歩き”」と題して講演会も開催される。興味のある方は是非ご参加を！！山行計画の参考になるかも。

もり

☆：「銀の馬車道」を3分割して歩く山行に参加している。この度は2回目、新野駅～福崎迄歩く。「銀の馬車道」とは、明治時代、生野銀山～飾磨津(現・姫路港)の約49kmを物資や銀を馬車で輸送していた日本初の産業道路とある。今は播但連絡道や国道に姿を変えているが、道中には所々面影をとどめる馬車道痕跡碑や道標がある。今回もかつて賑わった馬車道に想いを馳せ辿ってみたい。

miki*e

会員だより 1806

☆：旅先でふと目にしたステンドグラスに魅せられて教室に通いはじめました。不器用な私はガラスをカットするのに四苦八苦。それでも年月と共にたくさんの作品ができました。タペストリー、ランプ、テラリウム・・・中でもランプは我が家のあちこちで、微妙な灯りがとても素敵です。でも、今は形で残る物より心に残るものに魅せられています。

A. Hiraishi

☆：身辺整理という言葉が私をあわてさせる。物を捨てるのが下手な私である。ちょっと気になった丸い缶のふたを開けてみた。花の種がたくさんはいつていた。「サルビア」の種があった。蒔き時 4月～8月頃、花どき 7月～11月頃とある。そこで早速 蒔くことにした。濃い緑色の葉の上に燃えるように赤く咲くのが力強くて楽しみだ。しかし花の後この種粒以上の種が出来るのだ。「サルビア」の種、捨てた方がいいのだろうか？

JUNKO

☆：自分の体力を知る良い機会と思って挑戦している六甲全山縦走。今年も無事完走できました。これで安心して夏山にチャレンジできます。さて、今年はどこに行こうかな？プランを練っている時間が私の至福の時間です。

A. fukuda

編集委員だより 1805

☆：私たちはインターネットをはじめ、メールを毎日使用している。また、スマートフォンでは電話、メール、インターネットを24時間使用できる環境だ。これは便利なのだが、アドレスやアカウント、パスワードに振り回されているともいえる。使用毎に要求されるアドレス、パスワード何とかならないものだろうか。記憶があいまいだと、何と多くの時間浪費をしていることか。悩ましい。

r-sawa

☆：ある小説に戦争前後の時代背景が事細かく書いてあり、苦痛を感じながら読んだ。いやでも戦争時の悲惨さや不自由さを知らされる。食事は味噌も具も入っていない味噌汁と何粒かの米粒が底に透けて見えるおかゆ、到底まともな食事とは言い難い。あまりにも貧乏な食事なので栄養失調が続出。現在では想像もできない。逆にどうすればおなかの肉を減らせるかということに頭を痛めている。人生はなかなか満たされないもののようだ。

fujimoto

☆：先日、京都の桃山にある明治天皇の桃山陵と嵐山地区の嵯峨野の竹林を訪ねた。JR奈良線の桃山駅手前の稻荷駅のホームは外人さんで溢れていたが、広大な御陵では数名の日本人に出会っただけで静寂な雰囲気だった。外人さんはこちらには興味がない様だ。次の山陰線の嵯峨嵐山駅ではアジア系・欧米系の外人さんで大混雑、竹林では真っ直ぐ歩けない状態で大盛況だった。日本の経済の振興に貢献して頂いている。

もり

☆：高森ボランティアで平荘湖の南東にある小山の登山道の整備に参加した。以前はルートが有ったが今はうっそうとしている。11名が草刈り機と鎌でとりかかったが、ほこりも立ち上がった。私は近年花粉症を発症していたが、この日は、くしゃみを頻発し、鼻水がたらたらと出た。こんなのは初めてである。鼻水もさらさらのため軽く鼻シュンするだけで出た。

W a d a

☆：最近が高齢者の自動車免許返上が話題になっている。それもそうかなあと思うのは土、日に車で出かけると、何でもない道路を後ろの車も構わず、のろのろ。方向指示器を出さない、出しても曲がる直前。交差点が多くて直ぐに信号でゴーストストップなのに異常に追い越しを掛けるなど等。交差点が恨めしい日本の道路、ああ。Old Driverの溜息。

Enya

☆：まずは形から・・・初めて長靴を買った。この夏は家庭菜園に挑戦するのだ。川崎市に住む次女が貸し農園で野菜を作ったとたくさんのトマトとナスを送ってくれた。思いもよらないプレゼントに驚いた。それなら私も気合いを入れてやってみよう。冬の間に天地返しをして、石灰、米ぬか、鶏糞を入れて準備万端。食べきれないほど実ったトマトを想像しながら今は草引きに追われている。さて！夏にはどんな畑になっているんだろう。

k. y amamoto

☆：今年は去年と少し違った4月が巡って来た。2歳の孫は保育園に通い出した。お姉ちゃん達は双子だから、お互いに切磋琢磨していたが2歳の孫の事が気に掛かっていた。“案ずるより産むが易し”で、元気に楽しく登園していると聞いて安堵している。2年生になったお姉ちゃん達は、今年から学童保育にお世話になっている。孫達も頑張っているのもので私も負けずに頑張ろうと！！

nishiguchi

☆：食事の際何を先に食べますか？最初に食べる物ほど体に吸収される。野菜から先に食べることで食べ過ぎ制止や血糖値の急上昇を抑えるのはご存知のことでしょう。でもそれ以上に健康効果が期待できる「大豆ファースト」が話題になっているらしい。「大豆ファースト」とは食事を大豆から始めることで効率よく食物せんいや栄養素を摂取できることだそう。試してみよう。

miki*e

会員だより 1805

☆：プロ野球では「三冠王」と云うタイトルがあるが、「人生の三感王」を加山雄三がトーク番組で言っていた。・「感心」：幾つになっても新しいものに興味を持ち続ける。・「感動」：幾つになっても感動する心を持つ。・「感謝」：幾つになっても感謝の心を忘れない。この3つを心に持ち続けていけば、自分の人生に満足できる。「人生の三感王」を目指して行きたいものである。

Bridge book

☆：3月に神戸深江浜にある東洋ナッツ(株)のアーモンド祭りに行って来た。工場庭のアーモンドの花は桜の花より大形で存在感あふれて咲いていた。揚げたてアーモンドも美味しかったが非売品の幻のピスタチオきな粉が美味しいらしい。来年はゲットしにいくぞ！

モーニングおばさん

☆：今年は、桜の開花が早くて、高御位山遊会のお花見にはお花の無い花見と諦めてました。がしかし、高御位の山にはツツジの花が、花見の場所には八重桜が咲いていました。いつもは染井吉野の花で八重桜に気がつかなかったので、新しい発見でした。

akemi

編集委員だより 1804

☆：ちょっとしたきっかけから、高砂市で産出される竜山石のすごさに魅せられて、調べてみると、約7000万年前の火山活動によって生まれ、長い年月の間に上部が侵食され、今の地表が表れ、そこに人が住みつくようになり、この石が利用されるようになったそうです(約1700年前)。古墳時代の石棺から姫路城の石垣、国会議事堂にも使われ、現在では、食器・家具等にも利用されています。竜山石は、まさに石の文化を築き上げたのです。

Ouchi

☆：我が家の庭にも確実に春がやってきた。草花が次々に芽を吹き、花をつけ楽しませてくれている。花ではないが、ブロッコリーも2株植えている。昨年の暮れから今年2月頃までは、葉をヒヨドリに食べられ今年の収穫は期待できないのではと思っていたが、2月末頃より徐々に葉も伸びブロッコリーが成長しだした。植物の再生力に驚いている。

I~sawa

☆：2017年の日本の100歳以上の人口は、7万人近くになったそうだ。人間の遺伝的な寿命は、癌などでの死亡が急増する55歳位だそうだが、こんなに長寿なのは医学の発展で「文明がもたらした生」のおかげとのこと。また100歳近い人の心の中には「老年の超越」という物事の本質が分かる「幸福感」があるらしい。60～70代では今までに無かった病変が現れ鬱々とした気持ちが高まるが、85歳を過ぎると超越する傾向が強まるという。そのような心になってみたい。

もり

☆：「二月堂のお水取りが終わると、関西にもようやく春が訪れる」と、言われている。この行を観に行ってきた。行が始まる前に由来等の説明があり、天平勝宝4年(752年)から、東大寺の長い歴史の中で「不退の行法」として一度も絶えることなく続いていると聞いて驚いた。今度は最終日14日のお松明が連続して上がって行く様を観たいと思った。

nishiguchi

☆：過去1年間でいろんな自然災害があり、大きな被害が発生した。集中豪雨、数十年振りの大雪、大型台風、新燃岳や白根山の爆発、直近の爆弾低気圧等、現在の自然科学では対応仕切れない災害だったと思う。特に地震列島だけに大小の地震も多発しています。また、火山活動も活発化しているようで、活火山地域への山行では事前の火山情報に注意する必要があるそうです。

なべ

☆：スマホの調子が悪くなって困っていた。原因不明のゴーストタッチと呼ばれるもので、画面に指でタッチしていないのに勝手に次から次へと勝手にタッチされてしまうのだ。最悪勝手に電話をかけてしまう。あらゆる手立てを講じたがなおらない。困り果ててSIMを抜いてガラケー電話に戻してみた。するとスマホの電話は使えないが、ゴーストタッチが治った。通話SIMの接触不良が原因だった。やれやれ、新しいのを買わずに済んだ。

fujimoto

☆：ドラッグストアで買い物をした翌日のこと。おやっ？一個の筈が二個とレシートに表示されている物があつた。私の勘違いかとも思いながらお店へ行ってみた。間もなく、確かに一個購入されていますと返金してくれた。なぜ分かったの？と聞くと、ビデオで確認しましたと言う。予想外の答に驚いた。あちこちに置かれているであろう監視(ではなく安全)カメラが活躍しているんだなと認識した。

k. y amamoto

☆：最近若者にヒゲを蓄えている人をよく見かけるが、私の見る範囲では日本人に似合う人は少ない。ヒゲは身体の一部であると同時に衣服のような象徴性がある、おしゃれとして衣服と同じように気を遣って欲しいものだ。調べるとヒゲには髭・鬚・髯と表す三つ漢字がある。「髭」は鼻の下のヒゲ、「鬚」はアゴのヒゲ、「髯」は頬のヒゲだそうである。日本語は難しい。

ヤマ

会員だより 1804

☆：1月2月は、寒くてどこにも出かける気分になれませんでした。その上、2月には、インフルエンザにかかって2週間ほど冬ごもりをしていました。3月に入って、暖かい日差しを浴びたり、鳥の声を聞いたりしているとどこか景色のよいところに出かけたくなってきました。家の近くを散歩していると、梅の花が咲いていました。「早く桜の花やつつじの花が咲かないかなあ。」と思うこの頃です。

T・A

☆：世の中が新生活ムードとなり、ワクワクする季節となりました。私自身も、4月から新しい職場に移動し、一年生として出発します！色んなことにチャレンジしながら楽しんでいきたいと思っています☆

yuki

☆：つい先日、動脈硬化の検査をしました。血管の硬さ(baPWV)は健康な同年と較べて硬め。前回より悪化。足の血管の詰まり(ABI)は正常、良化。…努めて歩いています…。食生活が乱れているのか…。反省…。

H・N

☆：82歳でスマホのアプリを作ってしまったおばあちゃんプログラマー若宮正子さんのことを調べてみて驚いた。なんと還暦後に初めてコンピューターを購入、はじめは失敗の連続だったが、失敗から勉強し、経験を積んだ末、Appleがサンノゼで開催している開発者イベントに「サプライズスペシャルゲスト」として招待されたのだ。本人曰くパソコンに翼をもらった。今が人生で一番楽しいとも。「楽しい」がいちばんの原動力だと思う。

fujimoto

☆：昨夜、土星の番組をみた。人工衛星カッシーニが撮ったリングの写真映像である。宇宙でのスケールだからあのリングの厚みはまあkmのオーダーだろうと思っていた。ところがあのリングは数センチから数メートルの氷の粒がきれいに平に連なってできたものだそうである。つまり帯の厚みがその位だそうである。驚きだ！

Wada

☆：新年早々、今年はどんな山に出会えるかなと思った。1月は加東市のマイナーな山の数曾寺山塊に登った。2月は6年振りに扁妙の滝と笠形山に登った。かなり前の事で登った記憶はあったがすっかり忘れていた。これから初めての山は勿論のことだが、過去に登った山でも2度3度と登ってみようと思った。違った発見、新たな感動が有ると感じた。会員の皆さん、もっと山行活動しませんか。

nishiguchi

☆：運転していて、ふっと目に飛び込んできたのが走行車線を走る車のナンバープレート、1818だ。覚えやすいなと思っていると2～3分後の車のナンバーは3838。その2～3分後にも5858だ。こんなに覚えやすいナンバーの車に続けて出会うことに驚いた。この間約10分だった。事故を起こしてはいけないので以降見ないようにした。

r-sawa

☆：「パン焼き器は要らんか〜？」近所の女性からの電話。断捨離中だという。私に使えるだろうか？材料は？それに面倒そうだし。心配しながら抱えて帰った。数日たってから、気持ちをとり直して使ってみた。面白い！たまにボタンの押し間違いや、材料を入れ忘れたり、ミスをしながら「パンの本」を片手にパン作りを楽しんでいる。確かに材料代は嵩むがそれ以上の満足感がある。いまにパン屋さんを・・・はちょっと無理だけど。

k. yamamoto

☆：今年は数十年振りの大雪と言われているが、来年以降、暫くは大雪の心配がないとは言えない気がする。日本海側の雪に慣れた地域での混乱が大きい事に意外さを感じる。想定外とはいえ積雪対策が十分でなかったと思う。せめて幹線道路だけでもそれなりの対策があれば被害は少なくて済み、復旧も早く出来たのでは思う。予算上、十分な除雪対策が出来なかったと推測するが、結果的に出費がかさむ事になるのであれば相当分を先に予算化することが望まれる。

なべ

☆：島根県に米国の日本庭園専門誌ランキングで15年連続日本一になっている足立美術館がある。国内900ヵ所以上の庭園から選ばれているらしい。創設者の足立全康の「庭園も一幅の絵画である」との信念のもと6つの美しい庭園が広がっている。早く見に行きたい。

もり

会員だより 1803

☆：去年の年末に初めてMRI を撮った。老年精神科という科があるのを知ったり、主人を巻き込んで 悪い方にばかり考えたりした。高い診察料となったが幸い取り越し苦労で異常はなかった。

C・N

☆：先日、孫がテレビゲームをしていたので見ていると ” 明智光秀討ち取ったり!!” のスーパーが出た。エッ!このゲームは確か大坂夏の陣で光秀が出てくるはずは無いのに？孫に聞いたら、ゲームのキャラクターで問題ないそうで、武田信玄と上杉謙信が味方同士のゲームもあるらしい。子供がそのまま間違っ覚えてしまえば問題では？ゲームとはいえ時代考証は必要だと思うのですが？

West River

☆：今年は、例年になく寒さが厳しく、干した洗濯物が一瞬のうちに板状に…。外の水道は、凍り、洗濯機が使えなかったり、給湯器から湯が出なく、冷たい水で洗いものをしたりする日が続いています。我家は、加西の中でも極寒の北国です。

Jun

☆：日本人の平均寿命は世界第2位となったが、大切なことは健康寿命を延ばす努力が必要であり、各地でいろんな取り組みが行われている。そのなかの一つに体を動かすことで足、腰を鍛え体力をアップさせようとの活動がある。そのためには男性は9,000歩、女性は8,000歩を目標に毎日歩くことを推奨している。山岳会のメンバーの方は山歩きをすることで、目標以上の歩数を歩くことが多いので、自然に健康維持と健康寿命延伸が出来ていると思います。

なべ

☆：昨年の大みそかは、檀家のお寺に参り、娘夫婦、息子家族は除夜の鐘をついた。年始は、深夜12時30分から2歳の孫も一緒に修正会(しゅうしょうえ)に参加した。厳かな雰囲気には孫達は初めての事もあり興味津々でとてもお利口さんだった。今年も笑いの絶えない家族でありたいと願った。

nishiguchi

☆：我がふるさと播磨臨海地域に世界シェアNo.1の企業が十数社あるのをご存知でしょうか。日本触媒(紙おむつ用高吸収樹脂)、カネカ(プラスチック強化剤)、神戸製鋼所(エンジン弁用ばね線材)、三菱電機(パワーステシシステム)、グローリー(入出金機)、川崎重工業(産業用ロボット)、ハリマ化成(印刷インキ用樹脂)、旭硝子(液晶用ガラス基板)、ウシオ電機(投影露光装置)など。我がふるさととは素晴らしい。

もり

☆：正月休みに気が緩み不規則な生活が続いた結果、少し体調を崩してしまった。元旦の朝起きたら寒気がする、微熱があるし、指のささくれが気になる。調子悪いなーと思っていたらひどい下痢が始まった。これはいかんと思い、しなければならぬ仕事を済ませて病院へ。結果はノロウイルスに感染していた。ああ、いつものことながら病気になると身に染みる健康のありがたさよ。気を付けてください。

fujimoto

☆：パソコンに記録する日記を書いている、何時から始めたかを確認すると2000年の1月分からのデータが残っている。当時は会社で仕事のメモ・スケジュールに使っていて日記とは言えない内容だ。当初OSはWin98であったが以降Win2000、WinXP、Win8そして現在のWin10と変遷していった。しかしフリーであるこのソフトはどのOSにも対応してくれて、何の支障もなく動いてくれている。現状この作者のホームページにはアクセスできず、インストールもできないが、他の多くのソフトはOSが変わると何らかの不具合が生じる、高価なソフト程ままならないのが現状だ。

ヤマ

☆：日本の道路事情に疑問を感じませんか？何故こんなに多い信号機、何故こんなに長い信号待ち、青信号に変わり発進すると次の信号がすでに黄信号に変わりつつある。こんな無駄な車のゴーストップにどうして改善することができないのでしょうか。車の性能が上がって燃費が良くなったとはいえ無駄にエネルギーを使っていることに変わりはないのでは？

Enya

☆：今夏に向け海外山行の計画をしている。出来るだけ主体的な山行にするため専門委員で資料を持ちよりコース調べには一苦勞である。氷河展望の山小屋泊縦走とピークも取り入れたい。未だ準備が山積みで前に進まない状態である。皆で力を合わせて実施に向けたい。

miki*e

会員だより 1802

☆：野菜の高騰が続くさなか、食べ物求めて鹿が大根畑に現れる。最初のうちは、葉っぱをつまむ程度だったから許していた。ところが、寒さが際立ってきた先週、一本の大根の半分とあちらこちらをかじりさしにしているのを発見。一本を完食するならまだしも…㊤お腹すいてるんやったら、もったいないのにちゃんと食べて！

iteru❀

☆：1月の土曜トレは風もなく暖かく良い天気で気持ち良く汗かきました。週明けには厳しい寒波が待っているみたいで雪が降るかもしれません。3巻4音？三寒四温が待ち遠しく六暖七寒かも？庭のパンジーや水仙の花に「春はまだまだかな」と話しかけています。

莓大福

☆：億万長者に憧れています。で、ロト7をちょこちょこ買っています。1等が当たったらあれ買ってこれ買ってと妄想がどんどん膨らみますが、2017年は2200円当たっただけでした。2018年、億万長者への道はまだまだ遠い、、、。

Yan

☆：明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。昨年の山行を振り返ると、六甲山・旭岳・富士山・沖永良部島(寂しい別れが有りました)西穂独標・大山と、良く登ったと感じます。今年の初登りはまず新春トレから。そしてどんな山との出会いがあるのか楽しみです。

nishiguchi

☆：神戸、メリケンパークで開催されている「輝け、いのちの樹」と名付けられた世界一のクリスマスツリーを見てきた。すでに見られた方も多いでしょう。神戸港は開港150年だそうだ。神戸市の賛同を得てプラントハンターの西島清順氏がこのプロジェクトを実施している。私たちが日常的に木のいのちを頂いて生活していることを感じてもらうことも、このイベントの主旨の一つだという。美しい神戸港でその主旨に感動したひとときだった。

r-sawa

☆：盲目の天才ピアニスト辻井伸行さんをご存知でしょうか。生まれながらに見えない世界に生きる人にはその世界観があるそうだ。母親が水の音、木々の囁き、大自然の美しさを伝えると、「今日の風は何色なの？」と聞いたそうだ。息子が豊かな^{いろどり}彩の世界にいることを教えられた。健常者には分からない世界に生きている。

もり

☆：昨年は体調不良で山行に行く機会が殆どなかったのも、もっぱらテレビの登山番組を見るか会報の山行感想文を読むことで登山の雰囲気味わっていました。特に感想文では悪天候で苦労された様子で残念だったな～とか天候に恵まれ素晴らしい眺望に感動されたことを良かったですね～と思いつつ楽しく読ませてもらいました。今年は高い山でなくても良いので、自分の足で登ってみたいと思っています。

なべ

☆：茶の間のテレビが壊れてしまった。今夜からテレビ無の事実で自分自身あきれほどうろたえてしまっている。離れて住む息子に現状を伝え「すぐにテレビを・・・」と私。息子の返事が「今・忙しい！量販店で求めてくれ！」電気屋の息子の言葉に私の心は穏やかではない。しばらくはテレビ無もいいか・・・と。ところがこの日から夫と二人きりの夕食に話題が尽きず、とりとめの無い話を次々と。やがて老夫婦も話疲れて夫はいつもの読書、私はクロスワードと冬の夜長も悪くない。「明日、テレビつけてやる・・・」と息子からのラインに「来年でもいいよ！」と返してやった・・・

かねしま

☆：私が高御位山遊会に入会して3年余りが過ぎた。毎月例会が行われ、山行案内があり、会員の全員がほぼ等しく希望する山行に参加できる。当たり前のように会活動が生活の一部になっている。これは容易なことではない。会長をはじめ、私たちの真摯な先輩たちと、会員のおかげで会が運営されているからである。感謝だけでは足りない。事情が許す限り、会のため、会員のため何かお返しとして尽くしたいと願う今日この頃。

fujimoto

☆：毎年、観光客が比較的少ない12月に歴女の友人と京都の神社仏閣巡りをする。この度は萬福寺と泉涌寺を訪れた。泉涌寺の拝観券の裏に短いお経が書かれていた。「もろもろの悪をなすことなく、もろもろの善を実行し、自ら心を浄くすること、これがもろもろの仏陀の教えである」心にピン留めしておこう。

miki*e

会員だより 1801

☆：年末のこの時期になると、なぜか無性に映画を見に行きたくなるので、先日仕事終わりに映画を見に行ってきました。最終上映時間であったこともありますが館内には私のみ。それなりの年数を生きてきましたが、こんな事は初めてでした。広大な空間を独り占め！！ちょっと得した気分を味わえました。

Y.Tanaka

☆：年末に関わらず、あれもこれもしないって思えば思うほど後回しにしてしまうこの性格は今年最後にしょう!って、来年の年末も思ってる可能性高いです!!□

you

☆：最近、小学校の授業との関わりで4～5校に行った。どの学校も30年前と比べ児童数が1/3ぐらいになっているのに驚いた。まさに少子高齢化なのである。

K. T